

## 第2章 戦略の目標と基本方針

### 1. 本県経済の将来像と成長戦略の目標

#### (1) 本県経済の将来像

本県経済の現状と想定される課題等を踏まえて、望ましい本県経済の将来像を整理すると下記ようになる。

##### とっとり産業の特性や強みを活かした産業の振興

世界の経済環境の移り変わり、需要・供給構造の変化等により、本県でも、県内産業の特徴や強みを最大限に活かした産業政策、振興策等により、関西圏や東アジア経済圏等への供給が進展している。

本県を特徴づける海や山、大地の恵みを活かした産業（農林水産業、食品加工業等）については、市場ニーズに基づいてレベルアップが図られていき、そこでは、県内大学の技術等を活用して、バイオ、医療をはじめとして様々な分野で事業化が推進されている。

また、本県の産業を支えている電子部品・デバイス産業等については、環境・エネルギー分野をはじめとして、次世代産業への対応も進んでいる。

一方、全国における高齢化、健康ニーズ等の進展から、健康・福祉等の産業では、本県の様々な優位性を活かして、全国有数の産業基盤の高度化等が進み、魅力ある産業が育成・拡大している。

##### とっとり産業と社会を強める次世代産業の振興

世界や日本経済のトレンドや経済構造の変化等に迅速に対応し、太陽光発電、次世代自動車などの環境・エネルギー分野、LEDをはじめとした次世代デバイス分野等へ新たな産業の拡大と既存産業の業態転換等が進み、未来に向けたリノベートが進んでいる。

そうしたことにより、本県は日本発東アジア経済圏へのフロントランナーになっている。

##### 県民ライフスタイルの充実、向上そして安定の実現

10年後の県民の生活は、快適な時間消費を楽しむライフスタイル、生活価値意識が高まり、鳥取市や米子市などの中心市街地では、県民等が快適空間の中でサービス等を享受できるようになっている。

進展する高齢化については、健康・福祉などの県民生活を支援する関連産業が振興していくことで、県民サービスのレベルアップが図られ、心身ともに健康で快適な県民生活が実現されている。

また、中山間地域など、人口や社会インフラ等の少ない地域が抱える様々な課題を解決するために、コミュニティの有するパワーやストックを関係者等が効果的に協力・連携することにより、生活環境にマッチした快適生活が実現されている。

## (2) 「鳥取県経済成長戦略」の目標

望ましい本県経済の将来像、抱える課題を踏まえて、「鳥取県経済成長戦略」の目標を整理すると下記ようになる。

### 【経済成長戦略の目標】

人口減少下においても実効的な施策の推進と持続可能な安定した「鳥取型経済成長モデル」の構築により、県経済を成長軌道に乗せる。

経済成長による「一人当たり県民所得」の増大、及び「新たな雇用」の創出等を着実に実現する。

経済対策等を通じて、県民の生活価値向上等を実現する。

## 2. 基本方針と戦略の構成

### (1) 「鳥取県経済成長戦略」の基本方針

「鳥取県経済成長戦略」の目標を実現し、安定かつ持続可能な経済成長を実現していくための基本方針を下記のように定める。

### 【経済成長戦略の基本方針】

**ピンチをチャンスに変えて、国内外の市場に  
“ 打って出る鳥取型産業経済戦略 ”**

「鳥取県経済成長戦略」は、豊富な水資源、温泉、農作物、魚介類をはじめとした有形・無形の地域資源の利活用を、地域の特性を踏まえて、戦略的観点から最大限に利活用することを重視し、国内外の社会経済トレンド、ニーズ構造等を踏まえて、戦略的推進分野抽出のための分析を行い、分野の特定や各分野の目標値を設定し、実効性の高い施策やプロジェクトを展開する。

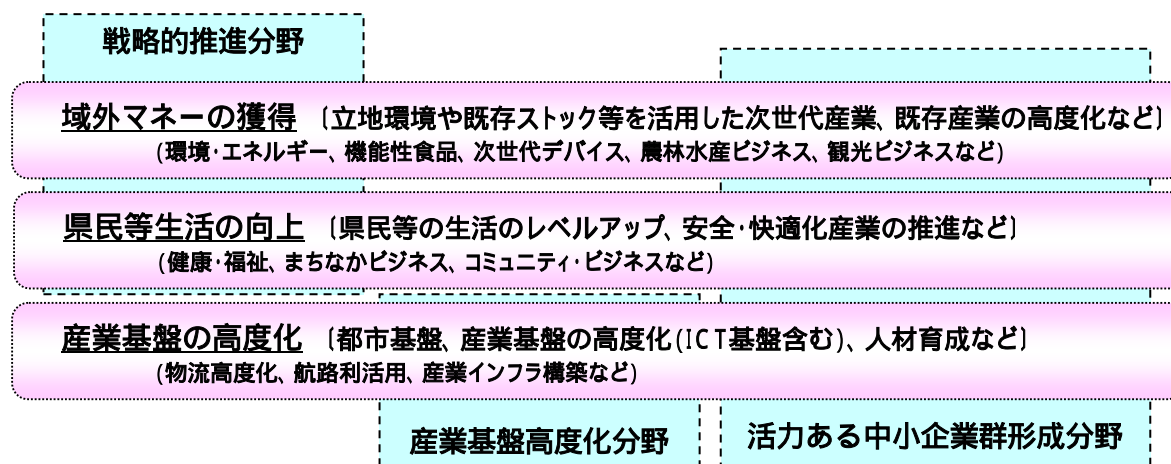
さらに、定期的な国内外のマーケティング調査、トレンド分析等を踏まえた施策の着実な推進と評価、人的資源、予算等の有効活用を徹底し、市場性、実効性の観点から競争優位の戦略展開と施策を実行していくことを最重視する。その際には、望ましい成果から考えられる施策を必要に応じて組み合わせて、プロセス形成を図りながら推進していく。

このように、より良い成果を創出していくためヒトとカネのあるところ、ニーズのあるところへの戦略プロセスの形成に注力していくことを通じて成長戦略の目標を達成する。

## (2)基本戦略の構成

「鳥取県経済成長戦略」の基本方針「ピンチをチャンスに変えて、国内外の市場に“打って出る鳥取型産業経済戦略”」は「基本戦略 域外マネーの獲得」、「基本戦略 県民等生活の向上」、そして「基本戦略 産業基盤の高度化」の3つの基本戦略より構成する。

### 【基本戦略の構成】



「域外マネーの獲得」では、環境・エネルギー、機能性食品、次世代デバイス等のものづくりの分野と、農林水産関連ビジネス、観光ビジネス等の県内地域資源の利活用による分野で、立地環境や既存ストック等を活用した次世代産業、既存産業の高度化等を推進し、「県民等生活の向上」では、健康・福祉、まちなかビジネス、コミュニティビジネス等、県民等の生活のレベルアップ、安全・快適化産業等を推進していく。これら2つの基本戦略から本県経済を牽引する〔戦略的推進分野〕を特定し着実に推進していく。

「産業基盤の高度化」では、物流高度化、産業インフラ構築（ICT基盤含む）人材育成等、都市基盤、産業基盤の高度化、生活基盤の高度化等を推進していくことを想定している。

この「産業基盤の高度化」は、戦略的推進分野等を支える横断的施策として、産業基盤高度化分野として位置づけ、着実に推進していく。